

フラワーガーデン



園芸総合センター
大西 陽子

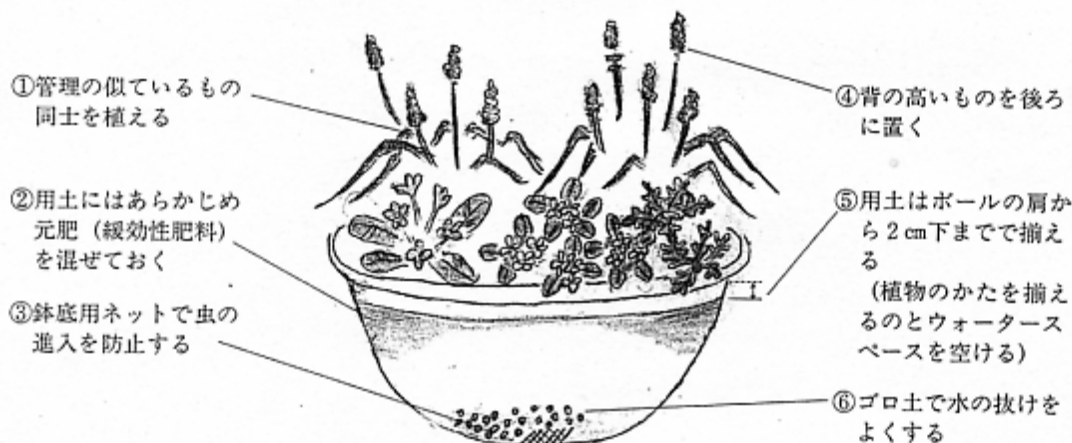
春の寄せ植えに挑戦



- 1、ローボール（直径30cm程度）
- 2、鉢底ネット
- 3、ゴロ土（またはボラ土、日向上）
- 4、用土（表一参照）
- 5、花材（ムスカリ二鉢、プリムラ
ポリアン一鉢）
（プリムラジュリアン四鉢、
シロタエギク二鉢）
- 6、緩効性肥料 少々

春の穏やかな日差しのみさす庭や玄関に、色々な草花を取り混ぜた寄せ植えを飾って見ませんか。寄せて植えることで、花たちがお互いの持ち味を引き立て合います。

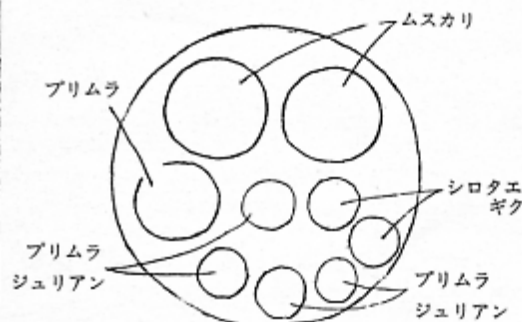
用意するもの



寄せ植えのポイント



▲鉢底に根の巻いているものは少しほぐしてやる



▲植える前にボールに並べてみて配色とバランスを見る

寄せ植えを行う前に



▲②ポールの一番後ろにムスカリを並べて置く



▲①底にネットをしき、厚さ2~3cm程度にゴロ土を入れる



▲④ジュリアン、シロタエギクを入れて隙間に用土をきちんと詰める



▲③プリムラを左端に置く。いったんここで鉢の間に用土を入れる



⑤水をまんべんなく十分にかける

⑥寄せ植え後、風や寒さのきつくない所に2~3日置く

⑦庭先や玄関口などの日当たりの良い所に飾る

⑧出来上がり

その後の管理

置き場所：風当たりの強すぎない半日以上日の当たる場所が良い
(できれば雨が当たりにくい所。半日陰では花首が伸びすぎるので注意)

水管理：週に2~3回程度、鉢底から抜けるぐらいたっぷりとかける
(乾燥し過ぎないことと、毎日灌水すると過湿になる)

肥料：1カ月を過ぎた頃から市販の肥料を追肥してやる

手入れ：枯れた花がらや枯れ葉はこまめに除いてやる

表1 寄せ植えに向く用土

- ・排水性のよい腐植質を含むものが適する
- 例1：市販の草花用用土
- 例2：赤玉土(小粒)5、腐葉土3、パーミキュライト2
- 例3：土5、腐葉土3、赤玉土(小粒)1、日向土(小粒)1

この寄せ植えの観賞期間は1~3カ月程度で、弱ってきた株は除いて別の植物(夏向きのもの)を入れてやると次のシーズンも楽しめます。また、ムスカリは花が終れば庭かプランターなどに5cm間隔で植えてやると秋に芽がでてきます。シロタエギクは大きくなりすぎれば切り戻すか押し芽をして更新してやり草姿が乱れないようにしましょう。